



保護者アンケートの結果について

今年度も最終月を迎えようとしています。学校でも学校評価等により本年度のまとめをして次年度のよりよい教育活動を構想しようとしているところです。1月に保護者の皆様にご協力いただきました「保護者アンケート」の結果をお知らせします。

今年度、八鹿小学校は、八鹿青溪校区で統一した学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」のもと、「よろこびが生まれる学校づくり」を推進しました。

A と思う B どちらかといえばと思う C あまり思わない D 思わない

※ 帯グラフで表しています。下段に参考として昨年度の結果を掲載しています（回収率 82.2%）

全 体	本年度の学校の取組は、保護者の期待に応えることができていますか。	今年度	A 44%	B 53%	
		昨年度	A 34%	B 60%	
	一人一人が大切にされ、安心して通わせることができる学校づくりができていると思いますか。	今年度	A 51%	B 45%	
		昨年度	A 49%	B 44%	7%
体	コミュニティ・スクールとして、保護者や地域とともに歩み、開かれた信頼される学校づくりができていると思いますか。	今年度	A 49%	B 47%	4%
		昨年度	A 35%	B 58%	8%
	学校は校舎内外ともに学習しやすい環境に整備できていると思いますか。	今年度	A 47%	B 47%	5%
		昨年度	A 34%	B 58%	7%

- 概ね、昨年度に比べて良い評価をいただきました。「子どもたちが楽しく学校に通っている」という保護者の皆様からの声が多く寄せられたことをとても嬉しく思います。「よろこび」が具体的に子どもたちの様子に現れる教育活動をさらに推進していきます。

学 習	学校は、子どもたちに学力が身につくように教え方を工夫して、わかりやすい授業を進めていると思いますか。	今年度	A 49%	B 47%	3%
		昨年度	A 34%	B 58%	7%
	学校は、宿題や課題を適切に与え、子どもたちが自ら家庭学習や読書などに取り組むことができるように工夫していると思いますか。	今年度	A 42%	B 45%	11%
	昨年度	A 23%	B 44%	29%	
	「そうあんくんの日」や「ねるねるウィーク」などの取組は、お子さんの家庭での生活を家族とともに振り返るきっかけになっていますか。	今年度	A 41%	B 40%	16%
		昨年度	A 31%	B 45%	21%

- 家庭学習については、“家庭学習のねらい”や“学習全体の中での位置付け・見通し”がわかりにくい、というご意見をいただきました。学校での学習と家庭学習がより機能的につながるよう、宿題や自主学習の取り組み方について、ご家庭との連携強化と共通理解を深める必要があると考えます。家庭学習や基本的な生活習慣について、学校からの適切な情報発信と啓発に努め、継続した協力が得られるよう働きかけます。

- 学力向上は学校に課せられた使命でもあります。一人ひとりのつまずきに対応して適切な支援ができるよう、さらなる教職員の指導力向上を図ります。

生活	学校は、いじめに適切に対応したり、体罰を起こさないようにしたりするなど、安心して子どもを通わせることができる学校づくりを進めていると思いますか。	今年度	A 41%	B 52%	6%
		昨年度	A 37%	B 52%	7%
生活	学校は、子どものことを相談しやすい体制が整っていると思いますか。また、丁寧に対応していると思いますか。	今年度	A 52%	B 39%	7%
		昨年度	A 43%	B 49%	6%

- 職員間の情報共有や児童を適切に観察できる体制を維持・強化し、引き続き、いじめを生まない風土づくりをめざします。

教職員	教職員は、子どもたちのよき手本となっていると思いますか。	今年度	A 46%	B 48%	5%
		昨年度	A 39%	B 55%	4%
教職員	教職員は、子どもたちの一人一人の良さを認め、児童に寄り添った指導をしていると思いますか。	今年度	A 49%	B 44%	5%
		昨年度	A 44%	B 51%	4%

- 生徒指導については、従来の『事後指導中心の生徒指導』から、『「子ども支援」の視点に立ち、日常の教育活動を通じてすべての児童の成長発達を支える生徒指導』への転換が図られています。
- 「学び続ける教員」の育成は学校現場の大きな課題です。自己有用感を感じていく工夫や共感的な人間関係の形成、自己決定の場の提供を実践することで、子どもたちの心理的安全性を高められるよう、児童理解や学級経営についての研修を進めるとともに、ひとりひとりの子どもたちに寄り添った丁寧な対応に努めます。

地域・家庭との連携	学校と家庭との連携は十分にできていますか。	今年度	A 36%	B 57%	7%
		昨年度	A 34%	B 60%	6%
地域・家庭との連携	学校は、教育方針や子どもたちの様子を、ホームページや八鹿っ子ブログ、学校だより、学級通信等で伝えることができていると思いますか。	今年度	A 47%	B 49%	3%
		昨年度	A 49%	B 48%	
地域・家庭との連携	発表会等の行事やオープンスクールなど、子どもたちの学校での活動の様子を見る機会は十分ですか。	今年度	A 49%	B 47%	3%
		昨年度	A 39%	B 47%	13%
地域・家庭との連携	学校は、保護者・地域との連携を大切にして、地域の人材や環境を活かした特色と魅力のある教育活動を進めていると思いますか。	今年度	A 42%	B 57%	1%
		昨年度	A 37%	B 54%	8%

- 保護者の皆様との連携の推進は、これからの学校運営の核となるものです。先に記した家庭学習のあり方も含め、どのように学校と保護者の連携を進めていくのかを具体的に示していく必要があると考えます。まずは適切な情報発信を心がけ、本校の教育活動をご理解いただけるように努めます。
- その他、記述によるご意見を多数いただきました。個々の学校行事の持ち方に対するご意見や、教職員の傾聴力向上を促すご意見、教職員の働き方改革や、制服や体操服の寄贈に関するご提案等も頂戴しました。
- 開校150年に及ぶ歴史の中で、こうした振り返りと、それを踏まえた実践を繰り返し、八鹿小学校は脈々と教育活動をつないできたのだと思います。今年度は昨年度に比べ、アンケート回収率がおおよそ7%上昇しました。貴重な保護者の皆様のご回答やご意見を十分に考慮し、151年目の八鹿小学校へとつないでいきます。保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。